



「ごみゼロ(ゼロ・ウェイスト) に向かつて②

問合せ 環境課 ☎内線四五二

◆ごみをゼロにする!!

葉山町が目指そうとしている「ゼロ・ウェイスト」。一九九六年、オーストラリアの首都キャンベラから世界に広まった、ごみの大減量化政策です。「ごみをゼロにする」といっても、「ごみ箱を空っぽにする」ということではありません。

ごみの大部分は、実は「材質的には」資源化可能だといわれています。「焼却」と「埋立」をゼロに近づける努力をする、というのがゼロ・ウェイストの考え方です。

◆ごみは燃やしてもなくならない

私たちのごみは、大部分が焼却されています。「ごみは燃やしてしまえば消滅する」——そう思っている人も多いかもしれませんが。

しかし、ごみは燃やしてもなくなりません。有害な物質を含む灰が残ればなりません。

燃やす過程でも、ダイオキシンの危険な物質が出るため、高度な排ガス処理が不可欠です。

ごみはもはや、最先端の技術と、それに伴う多大な費用なくしては処理できない時代なのです。

◆ゼロ・ウェイストの目指すもの

そんな中、一度原点に立ち戻って、「本気でごみを減らすことを考えてみよう」というのが、ゼロ・ウェイストの主旨です。

資源の枯渇が心配される中、資源減量化を押し進め、更には、商品の製造段階から「ごみにならない」製品作りを求めていくことで、真の「ごみゼロ社会」を目指していくのです。

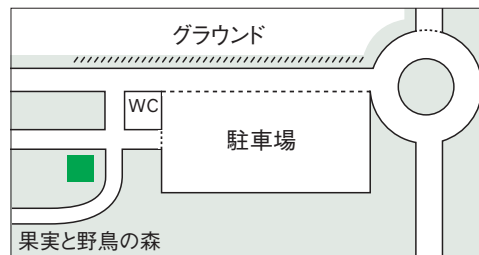
植木剪定枝 資源化開始!

～園芸用堆肥を無料配布します～

町では、今年4月から事業系植木剪定枝の資源化を開始し、民間委託により堆肥化しています。このたび、町内2か所に常設配布場所を設けましたので、ぜひご利用ください。

場所 役場正面玄関前(花の木公園)、南郷上ノ山公園駐車場奥(地図参照)

持ち帰り方法 袋などの入れ物を各自ご持参ください(スコップは常備)。



▲南郷上ノ山公園の配布場所

◀常設配布場所の様子

人口三十万人の大都市キャンベラは、リサイクル率を七五割まで引き上げ、二つあった最終処分場の一つを閉鎖しました。

ニュージーランドでは、ゼロ・ウェイストが国策として採用され、国全体の七〇割の自治体がゼロ・ウェイストを採り入れ、大幅な減量化に成功する自治体が相次いでいます。

◆ゼロ・ウェイストは理想論?

とはいえ、「ごみがゼロになるわけがない」「非現実的では?」という反論もあるでしょう。

ゼロ・ウェイストでは、「交通事故ゼロ」と同じく、「本当にゼロになるかどうか」は問題ではありません。大事なものは「ゼロに向かつて行動を始める」ことです。

行動を始めれば、必ずや交通事故の数は減り、多くの命が救われます。

す。ごみ量も極限まで減らしていけば、たとえ最終的にゼロに到達しなくとも、その過程で大きな成果が生み出されるのです。

◆世界に広がるゼロ・ウェイスト

ゼロ・ウェイストは、今や世界に広がっています。サンフランシスコやトロントなどの大都市から、日本の上勝町や大木町のような小さな町に至るまで、各地から様々な成果が報告されています。

葉山町も、老朽化した焼却炉の建て替えが財政的に困難な今、ゼロ・ウェイスト政策によるごみ的大幅減量化によって、状況を打開していく必要があります。

多額の費用を要する焼却炉を建設する代わりに、ごみを減らし、真に持続可能な社会に貢献できる町を目指していきます。

効果大

「生ごみひとしぼり」でごみ減量化

家庭ごみの約半分を占める生ごみ。その80%は水分といわれます。捨てる前に軽くしぼるだけで、生ごみの重さはかなり減ります。

生ごみの水分は、焼却炉を冷やし、燃焼の効率を下げます。「水を燃やす」ために、膨大な燃料を使うのは「もったいない」ことです。

腐敗臭の元にもなる「水分」。燃料の節約、処理経費の節約のため、「生ごみひとしぼり」にどうかご協力ください。

お知らせ

平成20年

秋季全国火災予防運動

十一月九日(日)～十五日(土)

『火のしまつ 君がしなくて 誰がする』



火災が発生しやすい時季を迎えます。火災予防運動は、一人ひとりが防火の重要性を自覚し、日常生活で防火を実践することで、火災による死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的としています。

天ぷら油による火災の防止

昨年中の全火災件数は五万四五八二件で、このうち建物火災件数は三万二四八件。建物火災の出火原因のトップは「こんろ」。続いて「たばこ」「放火」「放火の疑い」「ストーブ」「電灯電話線等の配線」です。「こんろ」では、大半が、天ぷらを揚げているときの来客、電話、子どもの世話などでこんろから離れている間になどちよつとした油断で火災が発生しています。

この天ぷら油火災を防止するには、加熱防止装置付きのコンロの使用や住宅用火災警報器の設置が効果的です。ただし一番効果的なのは、いったんこんろに火を付けたら、絶対にその場を離れない、離れる必要がある

ときはこんろの火を消してから離れる習慣を付けることが重要です。レンジフードや換気扇に油脂やほこりが付着していると火が燃え移り火災の延焼拡大につながってしまいます。定期的に清掃しましょう。

もし天ぷら火災が発生した場合は、慌てず落ち着いて行動しましょう。水をかけることは厳禁です。消火器で消火することが、最も現実ですが、炎が小さい場合は、こんろの火を止め、鍋の全面を覆うふたや、硬く絞ったシート、バスタオル等で鍋を覆い空気を遮断して消火できることもあります。この方法は、誤って鍋をひっくり返したり、鍋を完全に覆うことができなかつたりする場合もあるので、十分注意してください。

消火器のほか、住宅用に開発された小型で軽量の住宅用消火器や、エ

～住宅防火 いのちを守る 7つのポイント～

【三つの習慣】

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

【四つの対策】

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用火災消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

住宅用火災警報器を設置しましょう

アゾール式の簡易消火具など、容易に扱うことができるものがあります。家庭の台所に備えておくと、万が一火災が発生したときも安心です。天ぷら油火災の危険性を十分認識し、消火器の使い方などいざというときの行動力を身に付けておきましょう。

消防法と葉山町火災予防条例により

り全ての住宅に住宅用火災警報器を設置することが義務付けられました。

新築住宅は平成十八年六月一日から、既存住宅は平成二三年五月三一

日までに住宅用火災警報器を設置しなければなりません。住宅火災で亡くなった人の多くは逃げ遅れによるものです。住宅用火災警報器を設置することで、火災を早期に見え、命を守ることに繋がります。住宅用火災警報器を早期に設置して大切な「生命」「財産」を守りましょう。

防火ポスターコンクール 審査結果

町内の小学校四年生を対象に防火ポスターを募集したところ、七七点の応募がありました。審査会の厳正な審査の結果、十作品が選ばれました。

●作品展を開催

全応募作品を展示します。期間 十一月十日(月)～二十八日(金) 場所 教育総合センター二階



最優秀賞(町長賞)

葉山小学校 高島田 想太



最優秀賞(議長賞)

一色小学校 関口 晏莉



優秀賞(消防長賞)

上山口小学校 江村 桜子
一色小学校 小林 咲来
一色小学校 中島 里彩
優良賞(危険物安全協会会長賞)

一色小学校 高橋 明里
一色小学校 武内 治輝
一色小学校 佐々治 海人
一色小学校 藤本 真慶
上山口小学校 行正 凪

お知らせ

(敬称略)

町内防火パレード

秋の全国火災予防運動期間中に消防車両が町内を防火パレードする予定です。

消防車両がサイレンを鳴らしますので、火災と間違えないようにご注意ください。

日時 十一月九日(日)九時〜十二時
問合せ 消防本部 ☎八七六一〇一一九

空地の枯草刈取りのお願い

これからの時期は、空気が乾燥しやすい気象状況となっております。

空地に繁茂している枯草からの火

災発生を未然に防止するため、消防署では空地を所有・管理されている皆さんに枯草の刈取りをお願いしています。

特に枯草が繁茂している空地は、早めに刈取りを済ませましょう。
問合せ 消防署 ☎八七六一〇一一九

119番通報は 落ち着いて正確に

消火活動や救急活動は、一刻を争う時間との勝負です。

皆さんの正しい119番通報が迅速・的確な活動につながります。

いざという時に備えて、電話機そばに自宅所在地の説明方法や電話番号などの必要事項を書いたメモをはっておくなど、落ち着いて正確な通報ができるように日ごろから心掛けてください。

● 消防テレホンサービス
☎八七五ー四〇〇〇

消防署では、火災・救助・警戒等で出場した際、テレホンサービスで災害案内をしています。

● 医療機関の紹介も

消防署では、医療機関の紹介など緊急通報以外の問い合わせについても対応しています。

問合せ 消防署 ☎八七六一〇一一九

第十九回

「流燈会俳句」入選句

(八月十六日)

◆ 流燈会大賞 ◆

流燈の消えゆく遅速ありにけり

葉山町 小峰 房男

葉山町長賞

厚木市 松尾たろう

葉山町議会議長賞

寒川町 石原美枝子

葉山町教育委員会教育長賞

東京都 段原 羊子

葉山町観光協会会長賞

葉山町 村形 杏子

葉山町俳句協会会長賞

葉山町 沼田 重吉

◆ 佳作 ◆

多田武峰、安藤とみ子、高梨久子、佐久間由布子、小原あつ子、米田宮子、小林春光、田中隆、柳田昭子、志村宗明、安部愷堂、佐山昭雄、宮崎慶子、小峰房男、城戸雅子、石原和加子

※入選句はみそぎ橋(森戸海岸)

わきの「俳句掲示板」と葉山しおさい公園に掲示しています。

浜施餓鬼実行委員会
葉山町俳句協会